

## 平成28年度 第45回 札幌市中学校体育連盟陸上競技新人戦大会要項

- 1 名称 平成28年度 第45回 札幌市中学校体育連盟陸上競技新人戦大会
- 2 主催 札幌市中学校体育連盟 札幌陸上競技協会
- 3 主管 札幌市中学校体育連盟陸上競技専門委員会 札幌陸上競技協会  
札幌市中学校体育連盟陸上競技実行委員会
- 4 後援 札幌市 札幌市教育委員会 札幌市中学校長会  
札幌市PTA協議会 北海道新聞社
- 5 日時 平成28年8月27日(土) 9:00~17:00  
28日(日) 9:00~15:00
- 6 会場 札幌市円山陸上競技場  
札幌市中央区宮ヶ丘3 Tel 641-3015
- 7 競技種目  
男子13種目  
100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH  
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(5kg)  
四種競技(①110mH ②砲丸投(4kg) ③走高跳 ④400m) 4×100mR  
女子10種目  
100m 200m 800m 1500m 100mH 走高跳 走幅跳 砲丸投  
四種競技(①100mH ②走高跳 ③砲丸投 ④200m) 4×100mR
- 8 参加資格 (1) 本連盟に加入する単一の札幌市中学校に在籍する1・2年生で、当該校長が出場を認めた者  
(2) 学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)の参加を認める。但し、詳細については、札幌市中学校体育連盟内規「札幌市中学校体育連盟各種大会における参加の特例<1>」による。  
(3) 参加生徒の引率者および監督は、当該学校長の校長・教員(養護教諭も含む)・外部顧問とする。  
(4) 外部指導者は、当該校長が認めた者で札幌市中学校体育連盟に登録された者とする。  
(5) チームは単一学校の生徒で編成されたものとする。  
(6) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。
- 9 出場制限 ア.各校一種目2名以内  
イ.1人二種目。ただし、リレーを除く。  
ウ.リレーは男女それぞれ各校1チームとする。
- 10 参加負担金 一人 700円 リレー 1チーム 1500円  
(リレーのみの選手を除く)
- 11 競技方法 ア.学校対抗とする(得点は1位 8点……8位 1点)。  
イ.この大会は、2016年 日本陸上競技連盟の競技規則で行う。  
ウ.トラックレースのうち800m以上は、予選決勝を行わないで、タイムレースで上位8位の成績とすることもある。
- 12 表彰 学校対抗は男女別3位まで、総合6位まで表彰。  
学校対抗の1位には、優勝旗及び優勝カップを授与する(持ち回り)。  
個人は8位まで賞状を授与し、3位までメダルを与える。  
大会新記録を樹立したのものには、新記録賞を授与する。
- 13 申し込み **8月4日(木)までにアスリートランキングから申し込みをおこなう。**  
申し込み一覧表の代表者名は学校長、職印を押してください。  
**参加負担金(参加料)**については、札幌市立発寒中学校 佐藤光司まで、以下のいずれかの方法で納入する。  
参加負担金(参加料)・申し込み一覧表  
陸上新人戦1

- ① **事前に直接参加費を持参する場合** (負担金、申し込み一覧表)  
 →懇談、会議など不在の場合もあるので、持参する場合は事前に電話などで佐藤の所在を確認してください。(1学期中)
- ② **現金書留による郵送場合** **8月4日(木) 必着**  
 →領収証は、新人戦当日になります。  
 →郵送料は各自で負担してください。  
 <申し込み先>  
 札幌市発寒中学校 〒063-0825 札幌市西区発寒5条7丁目1番1号  
 TEL 011-661-0412
- ③ **8月5日(金)に直接参加費を持参する場合**  
 10時00分から11時00分までの間に、**中島体育センター多目的室(予定)**に持参して納入する。

**\* F A Xによる申し込みは一切受け付けません。**  
**\* 申し込み期日を過ぎたものは一切受け付けません。**

14 個人情報の取り扱いについて

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営のために必要なプログラム、掲示板、大会結果記録速報および札幌市中体連記録集「青春の軌跡」へ記載するために利用する。
- (2) 選手の生年月日は、出場資格等で年齢を確認しなければならない場合は取得する。

15 その他

- ア ナンバーカード・安全ピンは、各学校で用意する。指定されたナンバーで作る。  
 (ナンバーカードは、通信、中体連選手権と同じナンバーを使用。)
- イ 各学校の専門委員は、当日審判(競技運営)に当たるので、出場選手への事前指導を徹底すること。
- ウ 選手に、「大会参加心得」を事前にしっかり指導する。
- エ フィールド種目(走幅跳・砲丸投)には、下記のように予選通過ラインを設ける。  
 予選通過ラインは、当日の気象条件によって変更もあり得る。
- オ 外部指導者の方にも審判など競技運営に協力していただくこともある。
- カ 1500mで周回遅れになった場合は、競技を中止させることもある。

予選通過ラインおよび最初の高さ

走幅跳	男子	4 m 8 0	女子	4 m 2 0
走高跳	男子	1 m 3 0	女子	1 m 1 5 5 c m 上げ
	(男子)	1 m 5 0	女子	1 m 3 5 以後 3 c m 上げ)
	四種男子	1 m 2 0	四種女子	1 m 1 0
砲丸投	男子	7 m 0 0	女子	7 m 0 0
棒高跳		2 m 0 0		

\* 予選通過ラインについては、選手権大会の状況を見て参加申し込み後の専門主任会で検討し変更する場合もある。